



▲PNサイヤ人孫悟空



▲PNチータロ



▲PNぱぶる。

読者の広場は皆さんから寄せられた八ガキなどでつくるページです。

今月は、寄せられたお便り56通の中からチョイス

まにわが好きっ

読者の広場

今月のテーマ

「旅行」

「旅行」

小椋蓉子さん(下湯原)

私たちは共働きでした。職場で毎年慰安旅行がありましたので、一泊旅行は何より楽しみで参加しました。定年後は自由に旅行できると思ってたので、頑張ったものです。2人とも定年退職して平成17年ごろからJ.Aのツアーに申し込んで、年4回は旅に出ました。北海道から屋久島、種子島まで有名な観光地は大体まわりました。百聞は一見にしかずで、実際現地に行ってみると社会勉強になりました。印象に残っているのは、摩周湖、恐山、九州の大刀洗の近くにある地熱発電所、三保の松原などです。黒部ダムの大雄大な姿には感動しました。ツアーに参加すればガイドさんに行く先々で説明していただ

けるので、大変勉強になりました。一緒にになった人とも仲間になり、今でも旅友としての交流があります。今は高齢になり、一泊旅行は体力的に考えなければならなくなり残念です。皆様も元気な間にしっかり旅行して見聞を広められるようお勧めします。

「仲良しなのに」

匿名希望さん

仲良し8人が旅行に行きました。ツインの部屋割りばかり引き。ところが夕食の後、Aさんに「部屋を代わって」と相談されました。相手の人が気難しいのだそうです。直ぐにわかりました。ベッドを「どっちにする」というと無言で入口をとり、朝、トイレに行くのも「先に入っていないかなあ」と顔色を伺わないと不機嫌になるので疲れ



古い町並みが残る久世の商店街

ます。一泊すると「ああこの人とは住めないなあ」と、お昼だけのお付き合いではわからないことがわかります。高齢になってお互いが我儘になるのでしょうか。

「地元で小旅行」

PNみなみの風さん(鹿田)

地元に住んでいても知らない場所や、行ったことのない場所は意外に多いと思います。以前勤めていた職場では連休を取ることが難しく、泊まりでの旅行はめったにできませんでした。そこで、たまの休日、地元や隣町でちょっとした観光散策を趣味として楽しむようになりました。古い町並みや古民家、寺社仏閣が好きなので、そうした場所にぶらりと出かけます。訪ねた場所では、案内看板やパンフレットが道しるべに。説明には、その土地に伝わる歴史や逸話が書かれていて、新たな発見ができた、新鮮な気分になります。地域のことを見直すきっかけになる。地元での小旅行、これからもゆくりと楽しんでいこうと思います。

「美術館のあるまちへ」

PN緑の田んぼさん(鹿田)

美術館めぐりが好きで、先には美術館のある街を選びます。作品鑑賞はもちろんですが、もう一つの楽しみは美

お便りお待ちしています!

メールの場合は
hisho@city.maniwa.lg.jp

12月号 読者の広場

テーマは「達成」です。

頑張って達成した夢や目標、これから達成したいことなど、「達成」について、200字程度でお寄せください。

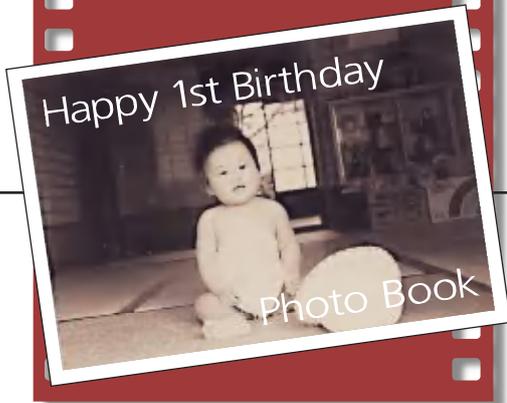
川柳の兼題は「無口」です。

お便りは、先月号に同封したはがきをご利用ください。川柳の締め切りは10月28日(金)です。

11月号のテーマ

「お小遣い」

についてお便りを募集しています。
(10月7日締め切り)



★対象★
発行月に1歳の誕生日を迎えられる市内在住のお子さん。
★応募期限★
誕生月の前の月の10日まで
★掲載内容★
①お子さんの写真②氏名(ふりがな)③性別④生年月日⑤住所⑥応募者のお名前と続柄
★応募および問い合わせ先★
真庭市役所秘書広報課
〒719-3292真庭市久世2927-2
TEL7-42-1163(FAX1353)
E-mail:hisho@city.maniwa.lg.jp
※☎=応募者



▲もりたゆうすけ



やまもと そうた
山本 蒼太くん
H27.10.10生まれ(中島)
☎司・涼子さん(両親)



ささい かえでちゃん
笹井 かえでちゃん
H27.10.6生まれ(久世)
☎弘朗・未紀さん(両親)

美術館という建物自体にありません。個人的なデザインや非日常的な館内の雰囲気、おしゃれなカフェや、庭園・広場を併設した施設もあって、老若男女さまざまな楽しみ方ができます。いま個人的に行きたいのは三次市と丸亀市にある美術館。町の規模は大きくないながらも、美術館は観光や文化の拠点として地域の魅力づくりには大きな役割を果たしています。いつかこの街にもすてきな美術館ができれば、と淡い期待を寄せている今日このごろです。



はやし のぞみ
林 希美ちゃん
H27.10.12生まれ(関)
☎純市・雅子さん(両親)



しらい ゆいと
白石 佑維くん
H27.10.11生まれ(落合垂水)
☎修・絵理子さん(両親)

「古墳を見学して」
匿名希望さん
蒜山郷土博物館で、企画展「四ツ塚古墳発掘100年」が開かれています。この企画展では普段非公開の古墳の石室を見学する催しも行われます。私も先日初めて古墳内部を見学し、前原館長の解説を聞いて古墳や地域の歴史を学ばせていただきました。みなさんもこの機会に博物館に立ち寄ってみませんか。

ここからは、皆さんから寄せられた「テーマ」以外のお便りをご紹介します。

真庭市の未来を担う「人」を育てるための提案を募集します！

真庭市は、10億円の基金「真庭市未来を担う人応援基金」を活用し、地域における人材の確保と育成に取り組みます。教育・産業・福祉など、幅広い分野で活躍する「人」を育てる、または「人」を呼び込むための具体的な事業を募集します。詳しくは、お問い合わせください。

■応募資格

真庭市に住んでいる人、真庭市に事業所を置く企業、真庭市に本拠地を置き活動するグループ、団体など

■応募締切 11月4日(金) 必着

■応募方法

真庭市ホームページ、総合政策課、各振興局に用意している募集要綱を確認の上応募してください。

真庭市未来を担う人応援基金&真庭市教育振興基本計画 ワークショップを開催します

現在策定中の「真庭市未来を担う人応援基金」と「教育振興基本計画」に、市民の皆さんの意見を反映するための、ワークショップを開催します。ぜひご参加ください。

■日 時 10月28日(金) 18:30~20:30

■場 所 市役所本庁舎

■対 象 真庭市に住んでいる人、真庭市内の高校生

■申込期限 10月21日(金)

問い合わせ・申し込み先 総合政策課 小谷 TEL7-42-1169(FAX1353)



▲PN サファイア



▲PN ハナ王子



▲PN 自由果実

図書館へ行こう!

本の紹介

北房図書館

〒716-1411 真庭市上水田3131
TEL6-52-5220 FAX6-52-5221
開館時間(平日)10:00~19:00
(土日)9:00~19:00
休館日 毎週月曜日、年末年始

今月のおすすめの本

「ねこがおおきくなりすぎた」

ハンス・トラクスラー 作・絵/徳間書店



ねこを飼うことにしたローマイヤー夫妻。小さくてかわいい子ねこをもらってきたはずなのに…。一体どこまで大きくなるの!? 風刺画家としても知られるドイツの絵本作家による、とぼけた味わいのユーモア絵本です。

「表参道高校合唱部!」

櫻井剛 脚本/学研プラス

表参道高校の合唱部に入部した真琴。だが、かつての名門合唱部は、今や人数不足で廃部寸前。はたして部員は集まるのか…。歌の力が奇跡を起こす青春感動ストーリー。オリジナル短編も収録。同名テレビドラマのノベライズ本です。



「ウチの犬(コテツ)はこれでトイレ上手になりました。」

中西典子 監修/ナツメ社



なぜウチの犬はトイレを失敗するの!? 「ほめてつける」がトイレ上手への近道! 基本のトレーニングから、マーキング、ウレション対策まで、犬のトイレのしつけ法を、マンガを交えて楽しく紹介します。

「あの時から空がかわった」

星野富弘 著/いのちのことは社フォレストブックス

花々へのまなざし、創作への思い、変わっていくものと変わらざるもの…。詩画作家として自らの原点を見つめ、心の軌跡をたどる。富弘美術館開館25周年記念詩画集。月刊『百万人の福音』での連載などに書き下ろしを加えて書籍化。



風船で青い蝶を表現しました

野村昌子さん(久世)

バルーンアートの大きな作品を真庭の皆様に見ていただくのは久しぶりです。今回は「綺麗でカッコいい」装飾にしたいと思い、旧遷番の校舎からイメージした「青い蝶」を中心にまとめました。バルーンアートは丸や細長い風船を工夫して組み合わせ、いろいろなものを表現できるところが魅力です。今後も作品を披露する機会がありますので、ぜひご覧ください。



ピオーネを収穫しました

朝崎華穂さん(久世)

J Aまにわめぐりにここにスクールには去年も参加して農業の勉強をしました。教室の友だちと一緒に色んな野菜を収穫したり、食べたりできて楽しいので今年も参加しています。7月に袋かけをしたピオーネが大きく育って、この日収穫して食べると、とても甘くておいしかったです。次の教室ではサツマイモの収穫などをして、その次はJ A



まにわ女性部の人たちと料理をします。どちらもとても楽しみです。

取材先で、こんにちは。

真庭人

頑張ってサポーターします

鈴木洋子さん(上水田)

私は、告知放送で子育て支援サポーターの養成講座が開かれると聞いて、前から子育て

でのお手伝いをしてきたので応募させていただきました。私も出産を経験し、子育てする中で、辛いこともたくさんありました。辛いことを経験したからこそ、お母さんたちの不安や悩みを分かっています。これから、少しでも若いお母さん、特に市外からお嫁に来たお母さんが寂しい想いをしないように、みんな頑張るサポーターしていきます。



ヘルシー クッキング

真庭市栄養改善協議会の提供です



カミカミ和え

さまざまな材料を入れることで、食感の違いを楽しめます。さきいかが、いい味を出していて、お弁当のおかずにもぴったりです。

材料(4人分)

- ・キャベツ 150g ・ニンジン 60g
- ・キュウリ 80g ・エノキ茸 10g
- ・さきいか 40g ・塩 少々
- ・しょうゆ・酢 各小さじ2
- ・砂糖 小さじ1
- ・白すりごま 大さじ1/2

作り方

- ①キャベツは一口サイズに切り、ニンジンは皮をむいて細切りにする。キャベツ、ニンジンは湯通しして水気をしぼる。キュウリは薄い輪切りにして、塩もみをする。エノキ茸は石付きを取り、ほぐして茹でておく。さきいかは4cmの長さに切っておく。
- ②ボウルにしょうゆ、酢、砂糖を入れ、白すりごまを加える。
- ③②にキャベツ、ニンジン、キュウリ、エノキ茸、さきいかを加えて和える。

<1人分栄養価>

エネルギー64kcal たんぱく質 6.1g
脂質 1.5g 炭水化物 7.8g
カルシウム 54mg 食塩 1.0g

今月のレシピ
提供は

山崎明美さん
(湯原支部)



まにわ が 好きっ 読者の広場



▲小谷一稀



スポーツの秋到来!!(9/11)

「第5回まにわ保険事務所杯サッカー大会」が落合総合公園のサッカー場で開かれました。さわやかな青空の下、子どもたちは元気いっぱいボールを追いかけ、スポーツの秋を楽しんでいました。

川柳「巻く」

選:湯原川柳会 狩谷博子さん

12月号の兼題は「無口」

海苔巻きを期待しながら山路行く	沼本治国	鹿田
電話一本詐欺師が虎の子まき上げる	美甘栄枝	蒜山上長田
朝顔はつる巻き乍ら天めざす	西本艶子	岩井谷
温暖化こんなところでたつが巻く	小椋芳子	蒜山東茅部
なんぼにも猪の悪さにや舌を巻く	小谷義孝	月田
巻戻して見てくれ俺の人生	木目木六	上河内
糸巻きのからから伸びて凧あがる	松尾千恵子	月田
炎天下負けず朝顔竹に巻く	仲田孝江	組
鉢巻きで粋な踊り手納涼祭	植田万里子	月田
うず巻の線香夏の風物詩	樋口重雄	見尾
お神輿を担ぐ鉢巻き締め直し	牧 俊隆	西原
藤の蔓ツリーのごとく杉を巻く	林 陽子	曲り
美容師の指がみごとに髪を巻く	山元美代子	阿口
竿先がしなりドキドキ糸を巻く	永田寿道	檜東
この暑さネジを巻かねば生きられぬ	菊池俊男	本郷
諦めぬ意地が勝利へ巻き返す	菊池千江子	本郷
戌の日に巻いた喜び母の顔	君影草	組

〈軸吟〉糸巻き機からり聞こえるわらべ歌 博子